## 界 未 鈴 人行發 治代喜本稿 人個編 盛武 村 本 人制印 地番一卅町園公東市連大 社報日洲滿 社會式株 两行發

の後低鈴木經理部長は十一日午後【新京電話】佐野鵬東軍經理部長

十三日會見

部長着任

首相、藏相

時局が示す網な非常大臣設置を書策する

滿鮮連絡懇談會

山崎理事報告聽取

石本部長赴京 滿鐵五本

けふの各分科委員會

1331 イ 一分科委員會 一本の科委員會 「連絡事務上の通信施設に關す」 「連絡事務上の通信施設に関す」 「野交遷縣長等参集十一日贈連した な仲 な仲 の組名を含む連絡運送施設に の結果を聴収した

運動の三分科に分れて開催、運動の三分科に分れて開催、運動の三分科に分れて開催、運動、旅客

関す

航路局線國線接續時刻に關する件海港船車連絡施設に關する件

が多く委員會は緊張した、「唯運轉關係は手續上前的。」

關東軍新經理

民政策さの諒解方を熟請す

七時五十分新京着列車で着任した

東山で高壁蔵標と会見するの洗剤 助大配設器に關する歴史は十日 地文構の整像能棒が間において観 山文構の整像能棒が間において観 に進展するに至り、首様は十三日 に進展するに至り、首様は十三日

切頼長を四谷の私邸に挑致し協議の見に先立ち十一日午後八時半期

**北退以來帝國の** 

が 東域についてそれがく充分意見の 実験を挙げた後案車直通の性につ で焼を挙げた後案車直通の性につ

統制連絡に関する件

舞踏會にて(九)

連絡事務上の通信施設に關す

キュバ大統領

面席の一角から起ってゐた。

るごろあつたが、無任所大臣

へき國防劉策の

で為した模様であるが、 **首相**は右梁山て 『月月』

# 對日本關係を基調 日主外交確立が急務

# 黄郛、蔣介石に力說

排日政策を放棄、學良復活反對

若機總裁さの會見も速かに實現する特別の本の相とも會見の上、鈴木總裁

いて意見な突厥、輸送關係も前目 いて意見な突厥、輸送關係も前目 に引つぐき離壁の影響を参へた後 態襲事項に移り各々正午すぎ一先 態態の影響にお、午後からは各分科 でたが、午後からは各分科 がたる記念となる。

兵然内で脱塞を開いた 年齢をもらられた。この報道によるつか おは、チアド氏は本日窓に離職しなった。この報道にはるつか

新任挨拶のため十二日來社、古郷彰池辰雄氏〈大連民政署長〉

क्ष

郎氏(前同)退任挨拶の

のだっ

あめりか丸

十三日午前

へのではないかで観られるに至っ のではないかで観られるに至っ

こ説き東洋平和の大局から對日本關係を基調とする自主外交の確立を力説した。これに難し蔣介確は北の立憲は底々不利さなり國民政府が窮地に願ることは明時である。この意味において張泰良が瞬國して重職に就任する如きは不機能なり向を説明し、この際排日政策をとることは兩國關係を一層窮地に陷いらしむるのみならず、支那「東京特電十二日襲」共協養の情報によれば蔣介確と臨山において愈見せる説明は北支那の實情と日本の對支政策の動『東京特電十二日襲』共協養の情報によれば蔣介確と臨山において愈見せる説明は北支那の實情と日本の對支政策の動 二派に分れ内証激成され行く歴際である。 というでは、近に対しているので、政府部内は当日政策を中心にを提げて宋子女一派の空理空論に黙読する意気込みであり、京標館等はこれに実際してゐるので、政府部内は当日政策を除して現實問題を形は現実維持さし、高等の黙し方針を支持し、更に宋子文の歸國を待つて根本問題を討議する旨を答へたが黄郛は戦を賭して現實問題を形は現実維持さし、高等の黙し方針を支持し、更に宋子文の歸國を待つて根本問題を討議する旨を答へたが黄郛は戦を賭して現實問題 

# 日支經濟提携に關 日本朝野と意見交換

非常時を再認識

**重要國策遂行** 

| 國策を確立した上憲政の常道に復載の入閣を要認するもので、右の

洲國側に五子萬 るいに出てるの

省航路か含む連絡運送設定に

局線、國線接續時刻に関軍連絡施設に關する件

長迷河

連絡事務上の逓信施設に關する無談事項

長)十二日午前七時着列車で來博島來吉氏(國際運輸警日支店

は が、かしこまつて、か、へて来た が、かしこまつて、か、へて来た が、かしこまつて、か、へて来た 無験のゴム風船。こた人に樂劇が では、ふわくくこ舞ひ上る が、ながちよつさ何か言ふ。こ、男

足りない様子で

無任相入閣の理

ふここに意見の一致を見た模様で

ではないから親

一、貴重重要の擴大に關する件一方の件一方の件

菱刈軍司令官

來任族程

するにあるもの、如くである 使命は日支經濟提携の可能性を確かめ宋子文にある種の献策をなさんで「天建特電十二日發」は下平津に在る中國銀行經驗與公職は近く渡日することに決定したが、その 中國銀行總裁近く渡日

は日本の財界政界と隔意なき意見を交換して日本の野変那態度を確めた上、「上海特曹十一日襲」中國銀行總裁張公権は近く天津を終て日本に赴くこと、なつたが、その目 その目的 政治復歸のための手段と解する他 が治復歸のための手段と解する他 でしめんさしてゐるのは難に政態 が他が無任 政治復歸のための手段で解す。

上海事件その他による財界頻復に腐心もつゝある事を之によって知る事が出来る(寫真は張總裁)子女の瞬國後何等かの献策をなさんさするにあるものゝ如く、上海銀行界の中心勢力たる張總裁が子女の瞬國後何等かの献策をなさんさするにあるものゝ如く、上海銀行界の中心勢力たる張總裁が

積極的に妨害運動を試む に反對

政黨無任相

の議が上つてるるので、十一日堀にして置く必要があることので、十一日堀にして置く必要があることを要求してるる理をできるので、大一日堀にして置く必要があることを要求してるる理が上つてるるので、十一日堀にして置く必要があることを要求してるるので、十一日堀にして置く必要があることを要求してるる理が上つてるるので、十一日堀にして置く必要があることを要求している。 切輪長が三土鍛樹、後藤農樹で會

議申立書却工

十月より徴收を實施

いよく、花が咲

第三夫人の曖話に

色氣タップリの白髪首相なめぐ

地貸下

料引上

野湯 一 「東京十二日愛國通」 菱刈闕東軍司令官は八月十四日午前九時東京 午前八時大連着赴佐子

下げた土地使用料 ・対を受けてある地 ・対を受けてある地 ・関東の市内自接の ・大山

を告げた譯である

北支財政の

いやけやよ」

俺は女郎や、

極者がやない、

援助要求

本音なら流石は腕の

日より値上げな實施し十月より 地する事さなるが、これで足かけ 三ケ月に重り統領を來してゐたは 三ケ月に重り統領を來してゐたは のでは、一般落

「無低樹」この緑鉄、

けふの北鐵交渉 滿洲側最後案要求か

側は融送倉庫を置の貼て食き要延来るようのを報られてゐるが、蘇和的會談には最後数の相互提示を しては従来滿洲國案の北

ないので、

世界 『上海特電十二日餐』 『上海特電十二日餐』 『上海特電十二日餐』 であるが、は砂磨りに食合すること、なりをはいて演郭から対け策につき提議し、中央の北のであるが、味味受助さして演郭からことを要求する映響を訪らことを要求する検索ができるが、味味受助の成否は手間をあるが、味味受助のの成否は手間を表してある。

が出来るか

三土線相が無路線の整理に養手

殺害がら、撤回する。

到する。 一歌呼ご拍手ごは、 りませんか しら、歌呼しながら、その風船にしざいますか。

その人の渦巻の中から起つて居る

を 申」のやうに泛び、 野岸安東の市 で 申」のやうに泛び、 野岸安東の市 明鮮人さ支那人さが 統態を持つた兵士さが守ってるピストルを肩からかけた際官さ、 日本の生命線満洲へつゞく咽喉

壊せんごする一味の又、

「案內書進号」

保験契約

夏

五

**機熟するを待て** 

條件附の入閣は不可

山本内相意見を開陳

『東京十二日菱園通』無任所大臣 脚壁に馴し棚切線長は無藤首相の をうけ十二日午前八時二十分舞。

告し、この問題に繋ずる山本内根 その内容並びに經過を誤無説明報 その内容並びに經過を誤無説明報

かつたからである。

鴨緑江の大鉄橋を徒歩で渡りた

百

配の無に根助野に関うたの如く語 を無いなり、東中監 と、東京十二十分 と、東京十二十分 と、東京十二十分 は、東中監 で、東中監 で、東中監 で、東中監 で、東中監 で、東中監 で、東中監

自分は女郎や慈者ちやあるまい こ、今更無任相ごして入閣する 定連りで自分の精神は變らぬ場 定連りで自分の精神は變らぬ場 に進りで自分の精神は變らぬ場 があいださいふが鳩山は、 は、体は作だ、公事ご私事さは

Ŧ

歸京せる。鈴木政友總裁語る

東京十二日簽園通 内相ご懇談 齋藤首相近く

九

斷じて入閣せぬ

(回曜日

する粉懸を生じ来たった、民政憲:
「至り機然意を挙げて反黙義勢を に至り機然意を挙げて反黙義勢を 野に最初より甚だしく領衆議であ 歌に最初より甚だしく領衆議であ 歌

常びてゐるから政府の無任相設 常びてゐるから政府の無任相設

1



ばかりひきさめてしまった。

を文に書

良の胸によりからつて行った。

全くの戦闘準備だ。戦績は能なン さ思はれた。足はゲートルなまき

地人警官は片手なつき出して地人警官は片手なつき出して

飯棚を歩いて渡りたいのです」 「何處から何處へ行くのです」 「今、汽車から下りて、安東の方 一覧官は顔前に姿をさらけ出してうしたものが正面の酸である。 丁郷な言葉だつた。 のまと汽車で変束へ行「あいつ等、あのアラウドの連中ろです」
良が、

いかな。 「空想の元帥」の開連のでは ちには、それが、この上しなく辛助良が「空の元帥」を夢見てる ない趣味だが、半可通な運遊者た なれば、まこさに、愚にしつか 笑べもしないちつ 日子も、同じやうな紙様にかめて言った。 総子が、不愉快らしく、 言つたが、その途職に、根 馬鹿らしくつて、 の漫画か何かに見 く魔なし いったし

・ こと、でも、今夜は、相良さん もだいぶん疲れて居らつしやるや うだし……」云ひかけて、鯱子は から思ひついたやうに「でも、あ んた今夜は、一度も青 のて上げない?少らの間なら、わ、 ときん、あなた一度、この人ご難 のようだわれ、お紙の番だから、相 いって下さるり有難い

土佐

ることによってでも、僧はうと思いなく、たど一人で来た品子は、一ないの歌樂を解観して温いまな、せめて相談といいない。 云つた。男連れ **險保がのふ買を金貯でし崩濟** 高 萬 円 保



中面 さいのでは、女郎さもつ した感情を歌彩して、舞踏場の空報して、外で、をいったい女―だが、確に、それが上にも経験に、いったい女―だが、確に、それが上にも経験に、いったい男装の西洋婦人が、不恰好な は今、その姿名で観察この斑上にする。ない男装の西洋婦人が、不恰好な は今、その姿名で観察この斑上にする。 ない男装の西洋婦人が、不恰好な は今、その姿名で観察この斑上にずて現れて来る背をこ、 かに種屋に抗したらしい一人の男 拍手さ、シャンペンの爆撃さ、ゴかに種屋に抗したらしい一人の男 拍手さ、シャンペンの爆撃さ、当れか 洋人が、ちんざん屋よろしくの身 へるようなざよもしさなつて、山 かし かしながら 野れて来る 青後に、これは明 が、嘘笑の叫びさ、アンコールの げて現れて来る 青後に、これは明 が、嘘笑の叫びさ、アンコールの げて現れて来る 青後に、これは明 が、嘘笑の叫びさ、アンコールの おりかしながら 野れて来る 青後に、これは明 が、嘘笑の叫びさ、アンコールの おりかしながら 野れて来る 青後に、これは明 が、嘘笑の叫びさ、アンコールの 定割増金ありに削割には確保験金の外に満期には確 

一年以上經過の契約である五里

六五四三 年年年年

毎年配當金付 腦特別養老

藤本中佐が近く赴任の途につくこ さ、なつたので騒楽の軍務打合せ でのため十二日被旅客機で新京に急

(169)

上經過の契約者に配當せり 上經過の契約者に配當せり 上經過の契約者に配當せり

養 老 (陸軍戦公判は来る十四日論告求一になってるたが十一日際職会部を終了。 「東京十二日餐園通」五・一五事一 秋十八日 解職会部を終了

九日から續行

日

陸軍側の公判

カーが、 ・ 大日に延期されたさの継に 瀬一郎氏その他各無護人特別維護 人は高須銭別長さ何事か挑餓する 大は高須銭別長さ何事か挑餓する

傍聴人着席九時になつても開起さりために午前八時四十分被告及び

小型タ

一許可

兩會社で八十臺を運轉

**単庫を設けず駐車場で客拾ひ** 

もさに同海邊警備隊所屬権の全部海邊警察隊長宮部光利氏總指揮の

のでは、 では、 のでは、 のでは、

て百パーセントのサービスを行ひ 「子供祭」を「子供の國」會場内 「子供祭」を「子供の國」會場内

營口海邊警備隊が

威容を整へ觀艦式

明日、営口遼河々上で擧行

十五日に大連廻航

陸軍々法會議な傍廊する筈の處十裁判官及び關係結護人が打揃って

店、乗行物懇飯真の下に大行進を と 入場者に知らずため子供の國の金税が の国の金税が

正十二時子供の風へ戻ってこの一

大行進は終るが、途中宅の店、壹 場者三萬に明治ミルクキャラメ し引換へる外飛行客は半額祭を五 集め満専空前の大脈はひを呈す百枚、遊覧列車、少年國防館は無 「子供の國」は素晴らしい人無 「子供の國」は素晴らしい人無 がらう

供の國オンパ

坊ちやん嬢ちや

んのために

犠牲的大サー

大演習の話

### 満洲馬術選手を 神宮競技に派遣 あす豫選大會を開

へ三人組の浦人强盗が押入り へ三人組の浦人强盗が押入り

連目の確認事件に新記りの警戒を他所に十一

『時より開廷される五・一五海軍

緊張する

海軍側公判

は 本満郷運動會馬順部では今回始めて 全満場順代表選手を確定體育大會 全議場順代表選手を確定體育大會 全議場 順代表選手を確定體育大會 上標三郎、坂上茂 尾傳三郎、坂上茂 日の豫選出場者は次の六名及び生 が告、大時技術三山島神の領海外に怪消を生からシエッドの歌號は十一日午後連載、大港中だつた英驅逐艦レン、まイ解す、大港中だつた英驅逐艦レン、まイ解する。

武藤神社

日、八ケ月の利を終へて出獄、 日、八ケ月の利を終へて出獄、 日、八ケ月の利を終へて出獄、 倉庫を荒ら廻つたものである水 上著では餘罪ある見込で取調中

四八、四〇四九と併せて御利用の程御願ひ 今回前記電話を増設致しました、旣設四〇 今回前記電話を増設致しました、旣設四〇

立か

一日午前六時十四八

竹上連雄、荒井敏夫 | ち合せて威海衛へ向つた倶樂部附屬栗馬部 和 四十五分投端の施艦ケン

藤元帥の一番を満洲に埋む」 目下協議中

滿鮮視察團

原織名古屋市西區電時市内伊勢町 の大が権力フェー女給立模文子 では数日來自殺するのださ稱し で記述を動くので窓に赤雄カフェ

高等女學校、實業女學校卒要高等女學校、實業女學校本要

日滿タイピスト學院

チブス肺病

赤痢

期生徒募集

廉賣

0

朝日屋

H

Ell

刷

所

實業女學校卒業及之と同等以

女給暴れる 自殺するご

てる模様で満洲國 ご関東軍 を設けるか又は神社を建

奉天見物

滿鐵水泳大會

明日撫順へ

関一行二十四名は十二日午前七時 三十五分着にて来る、釋頭には社 になるのから各販賣店及び関係業者の 【奉天電話】本社主催の滿鲜視察

後、午前九時より参天神社及び忠の後重に準陽館に入り少憩の ルにおいて在参有志を座 塔に参拜し忠魔塔では戦殁事 日夜大連響に保護検束されたが、 おいった 事情で 切不明であるが、 様常込み 事情で 切不明であるが、 様常込み 事情で 切不明であるが、 様常込み

れ、又満洲内燃機耐食は在浦資 然繁製方法を製にしてゐるが料金 なくと流洲資本家と内地企業家 まで八十銭で行けるわけである かが小闘子と大連兩層に分れて小 型タクシーの業績を競ふこと。

京に向ふ筈 朝日クラブに 日午後三時彪脈より内地帰還の途前七時沿線よりまた十七名が十六 名譽の戦傷病兵六十名が十四日午

市内東公園町麻雀俱樂部朝日クラ 小磯昭輔氏【新京電話】

初秋の林泉美

明さ一後つて在来のタクシー繁栄さば全

敦商勝つ

取一中惜敗

營業停止命令

車場を設け更に乗客を誘致する目

甲子園球戰開人

全國中等野球優勝大會

横商100

0 四五六 七八九 計 計 6

執政府奧庭

横商勝つ

日發國通1横層 佐賀師範敗退

滿洲の名木を集め

村田逍遙園主が心血を注ぐ

施 原水下島富田枝 山原水下島富田枝 山

『新京電話』去る七日新京中央通 第士屋 タクシー 方鴈人 瀬口 次郎

中国元して上海 単原機内倉庫港との検査さらてか 単原機内倉庫港との検査さらてか

拐帶犯人逮捕

口田瀬田本橋林沼

の繁聚像止な命じた、麻雀倶樂部の繁聚像止な命じた、麻雀倶樂部

さが大連署保安保の耳に入ったの機利を乗り振ふべく運動中なるこ



部具玩利辻

過度を対策と極端を重することが所関を対策と極端を変することが所関を対策と極端を変することが所

北の風(晴)驟雨模様

宇治の

素發賣元

浪速町

介

辻

利大連支店

電話三三八七・四七七六番

辻利食料品部=

太平洋航空路を獨占

米支合辦中國航空公司

ラの線を職称して太平洋の航空路をアメリカが振出機、北平の定期航路の外、米支連将太平洋機能航空

白衣の勇士 十六日凱旋 盤 嶽

大河内傳次郎・山中貞雄の

### 果然!大好評·連日滿員!! || 辻 利 茶 舖川 の郎四 染井・江津美松久 園 館 活 日

### 香り高い焙立のほうじ茶 電氣茶焙機にて 速座に焙じて差上ます 企 注削大連支店



日

(日曜日)

出し醸にから朗てつ繞を女少 演 共 。子蝶田飯。武本坂。子京川光

醫師諸賢・病院・研究所等にとって最も重要な事! 最新型"ZEISS"ツアイス顯微鏡 闘·拳の坊ンピ×イーボ

演主郎次傳內河大 衡共江津美松久。 即四染并

)自(

女のルデモニ韓田後番

なら定評ある

が完成しました

世界で最も有名な光學器械工場だる "CARLZEISS-JENA,, カール・ツアイス社の製品で

単對物レンズにて双眼使用の **職微鏡"V"型 さ云ひま**す

装置が 器械の下部にある為手を机の 上に置いた機調整出來る為長時間の 作業にも手の疲れ等は全くありません 縣もその調整装置は以前のものの二倍 以上も敏感に動きます この外種々の特徴を有しますが、詳細

今迄の顕微鏡の缺點である測微動調節

は有名なる専門店 或はツアイス社の 總代理店 カーロウキツ商會 に御照 會下さい

Carlowitz & Co.

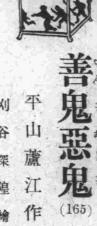
カーロウイツ商會 大連市敷島町四九(五品ビル三階) 電二一六四四番

型錄は MIKRO Ma 482 • 483 • 484た









黑白裏表(四)

のが例で、森に本年は墨金が烈していから特に注意を要する。

十月八年八和昭

喘息·百日曖・噯

理博・良薬を完成

名番週 を以てこの低廉側として 興て OI 陣る

率の激増する夏期

石材變らず

主なる 民間 鎌穂は 左の通りである、

穫

米棉本年の収穫

震救策奏功の程度如

H

時半會場參集、懇談會繼續(分第三日(十七日、木曜日)

東殿側の臨席者を含して三百八十大體決定したがこれにより満級船・十二日観の追加申込により満級船・大體決定したがこれにより満級船・満級側の臨席者の正式 期待を寄せられ、出席申懇談會は時節柄各方面よ 

苹果收穫豫想

今回のブラジル見本市は到る所で大成功に終つたここは編へに 日本國民の同情の賜物であつた それは單に日伯貿易の為に慶賀 すべきここれるに止まらず、日 伯兩國民の相互の親警の為に慶賀

大連民政署管內

期待さる、その効果 豆粕不振、豆油閑散 大連取引所信託會社

(四)

日

演實業懇談會

出席者四百名突破

豆油 れつの

商買はず

粕低落

市

况任日刊

豆

**強市場に及** 出来高 四軍 包 米 二四〇〇 二四〇〇 出来高 二軍 豆粕生産高(十二日)

定期食合高 (村一田) 定期喰合高 (帳 人) 前日野比較 「〇七七軍 一三車 大豆 三六四三軍 一三車 公八車 公八車 二二千枚 三二千枚

大連錢鈔

十一時 10×10 10×25 11×15 ◆現物前場《單位錢》 等 付 10×10 10×20 11×20 十一時 10×10 10×20 11×20 十一時 10×10 10×20 11×20 十一時 10×10 10×20 11×20 寄付 高値 安値 大

株 定

各地特產發送高

至古至古殿

洲大

福券附入場券當籤番號

麻袋軟調

糸低落

九〇二〇九〇

ニニュニ | 三 | 三歩日

- 等 17734

等 328 5929

六十六圓八十錢

◆包 米 出來不申 ◆定期前場(銀建) 等 付 大 引 混保(妥於四四五〇四四三〇 出來高 四十百

株(保合) 六十五圓九十錢

八八八

割類的に一飛躍な見せるかも知

少くなから

からう、或はこれを機 經濟論連鎖の上

八限

七等自一〇〇〇一至二〇〇〇〇號番號中末位三四二ノ遊字ラ有スル番號

電五二二

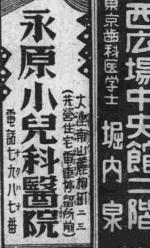
討発 沿線へのおみやげは 三色彩なか

韶 浙辰の 

イボノール球あり 薬店に販売す

肺門淋巴腺炎及幾高不良呼吸器及消化器慢性病

西公園町春日小学校前 肺尖・ 滥谷創榮 肋膜及 血壓及婦人內科 慢性諸病



東京齒科医学士

35155

二 等 7074

十三日 のに於ける八月十三のに於ける八月十三 限受波高

見本展示會開催

大連外沿線主要三地で

**味合乍ら先は外に合作られています。** 空空无段

時時付 1881

豫期以上に成功 赴日産業團十四日歸還

● 単の人々さは、 ・ この会合で、 ・ この会とは、 ・ この会合で、 ・ こので、 ので、 了真 してゐる

大阪期米

大阪棉花

市場電報

滿級

株 10K00 T 五 東先中當先中當

> 1115岁 大阪綿糸 月 前場寄前場引 月 11(1130 11)1300

1210

一日公開

入院隨時

埠頭到着高 の大な

醫学博士

洋服は强含 市況

> 八厮の残在来は八 殘存米 七十五萬弗增加 萬石增加

鐵株は十錢高に引は 五品、錢鈔、新豆 は五品、錢鈔、新豆

同行において株主機会を開きる本

十九縣

◆現物前場(銀建)

上海在

銀增加

X 線完備

無監禁をび食料品こしては乾木瓜、 果質量鏡類、※樹素及び金料品こしては乾木瓜、

正隆總會 竹內楊井氏留任

十日現在調査によ

當市釘付東新株强保合 

1 本人二十九萬一千三百六十一貫 はほ右鎌穂高を日満人別に見れば

水牛角製品、大甲庸製品、月株製水牛角製品、大甲庸製品、大甲庸製品、月株製品、大甲庸製品、月株製品、 行の氏名左の如し 前市場青物 中島 組合員 華灣珊瑚商所店主 卑島 華灣興華株式會 小荒井 全北茶商 朱 阿 公會書記 朱 阿

恣 直顧 返

歴史上半期決策の承認を求めたが 一年度上半期決策の承認を求めたが 一年度上半期決策の承認を表した 大の欧選は耐氏共常低に決定した が利益金虚分を示せば左の如し 「単位個」 全営期純益金一六五、四九三人 一年度上半期決策の承認を求めたが 一年度上半期決策の承認を表した。 「単位個」 一年度上半期決策の承認を表した。 「単位個」 一年度上半期決策の承認を求めたが 一年度上半期決策の承認を表した。 「単位個」 一年度上半期決策の承認を表した。 「単位個」 一年度上半期決策の承認を表した。 「単位個」 一年度上半期決策の承認を表した。 「単位個」 一年度上半期決策の承認を表した。 「単位個」 「単位個」 「単位個」 「単位個」 「単位個」 「一年度分) 本法 「一年度分) 本法 「一年度分) 本法 「一年度分) 本法 「一年度分) 本法 「一年度分) 本法 撫順頁岩油增產 年產七萬噸確 精油機械一臺增設 

・郎三傳良相・ねかあ野久

當業者意見一致紡績操短を擴張

晝夜乃至五分程度

会に塞北市では市生産品の満洲進 が、森木市物業課長側長さして八 選、森木市物業課長側長さして八 選、森木市物業課長側長さして八 が、森木市物業課長側長さして八 が、た木市物業課長側長さして八 が、た木市物業課長側長さして八 が、た木市物業課長側長さして八 が、た木市物業課長側長さして八

品種別

| 内省養養=皇后陛下に於か

さて十二分の御津養ご御大事 焼御五ヶ月にあらせらる、と

内着帯の儀は來る二十四日の

ぎさになってゐるが宮中の御

漢から總裁を無任所相さして内閣の强化をはかる上に政民

作いではらせられて

省では此の御慶びを廣く國

楽山別邸に赴いたが午後高橋嶽相」の別邸に赴き高橋巌相と無任所相。「東京十二日登園通」窓廊首相は「の別邸に赴き高橋巌相と無任所相

實現前途を塞ぐ

府の異論

難航を豫想さるゝ『無任所相』

寧ろ改造案で往け

距離比例制

首相、藏相と會見

皇后陛下御吉慶

**御經過至極御順調** 

廿四日御内着帶の儀

所相問題に限つたわけではな日高橋織相を訪問したのは無に於て左の如く語った

式に交渉されに関係もありその式に交渉されに関係もありるのでお訪れた情勢山君からの意見も傳へ相に向場山君からの意見も傳へ相に向場山君からの意見も傳へ相にかなるといみことは素よが社と政策協定をするといみことは素よるといみことは素よるといみことは素よるといみことは素よるといみことは素よのも出來るわけのものも出來るわけのものものではない、更めて政策なではない、更めて政策なではない、更めて政策ない。

未だそんな時期に立 別つてゐないやうに 想はれるので充分機 思はれるので充分機

高橋藏相談

関東京十二日養國通 無保所相間 ・ 国の表館化に對し民政策では十二 ・ 日日本クラブに於ける幹部の会合 に於て今のごころその必要を認め すご云ふので反對意見に一致した ・ でご云ふので反對意見に一致した ・ でご云ふので反對意見に一致した ・ でご云ふので反對意見に一致した。

山本內相之會見後無任所相問題。

黨議でない

貨車直通の

永井拓相談

原則を可決

滿鮮運輸連絡懇談會

で實現したいと かぬれて來られ 是北端山 文相が わざい

高橋藏相と

齋藤首相

つてきたので態度は一驚に於ては反對の氣勢能く鈴木總、槵もこの問題については大いに自成同問題の經論を急。あつたがこの問題については民政。憶未だ熟せさん感ありまて驚騰首。根の熱心な勧誠もも一題につき遺憾なく悲談するこころ、持出さんとする形勢あり胤儡の事養國通】無任所相に一相は十二日慈癥職相と會見も同間。裁の入隊については潜極の條他を

型 がきに至った 電前態度をさらんさするに決した

られたるを以て同日午後取敢す町 の日本倶樂部に於て非公式に會合 と種々意見の突換をなした結果民 と種々意見の突換をなした結果民 が驚さしては政友會の出様を見憶 が高さしては政友會の出様を見し

東に箱根に避暑中の総田齢事長もれに蓄處するに一致に前者してカ

**換たりの** 算め主誌に

散會、有委員は滿洲國一大阪会員を任命細目第

「東京十日養國通」北線議決次書 第二回私的會融股會後蘇聯代表部 は左の如き黎明書や養した 八月十二日開催された蘇粛南國

ルーブルミ紙幣圏この換算率問ルーブルミ紙幣圏この換算率について具體的提案をは換算率について具體的提案を引換算率に会議である。

原事務官無職問よりは北畿計理事間より大橋代表、森交通司長、杉

ペレツニヤコフ | 込、借方委員會ごは別島に私的変数が通引長、松 | 書記官其他三、四名任命されるが

るこさいなった

つき討議

崎氏談

シムラ會商

は思つてゐない、一部の者のいふ、一部の者のいふ

人関するならば若規機裁も実外無 | 金融に出席すべき我優政府側代表報に入開するならば若規機裁も実外無 | 金融に出席すること、なつたくだらう 日の閣議で決定すること、なつたしたらう 日の閣議で決定すること、なつたしたらう はいる かこの結果常成では来る十五くだらう はいる かまの はい かこの結果常成では来る十五くだらう

定等彼此いはず 【東京十二日養國通】日即シムラ | ないので寓さし 政府側代表 | 全機會議を開きシムラ會際に黙すれいので寓さし 政府側代表 | 日晦然狰狞に覚眩聴代表を申心に相問題に就ては

を機會議を開きシムラ會勝に對す がこの結果常局では來る十六、七

米當局否認

海軍根據地問題

・十二萬株に對する十倍位の態裏鎖 ・十二萬株に對する十倍位の態裏鎖

五順日には玄人館の大口車込ある側以上属せてある僧保日明け十四

水井技様、堀切輸長、櫻内幸雄氏

宋の歸國を待つて

米國海軍衛は斯くの如き記載の念 ゲレナ灣の海軍程據地問題に就て ゲレナ灣の海軍程據地問題に就て

突の危機から待

の意に副ふやう努力もしたいといいがあれば自分さしては地にも良く判つて居るから孰れ何

東方庫地な古領と 東方庫地な古領と 東方庫地な古領と

櫻內總務招

る程實現は 難かしいが細い點に入れば 入りやかくいはれて 居る 對して 政策協定がと

住所大臣問題に關する諸懦然の二日早朝が井拓相の訪問を受け、東京十二日養國通」山本内相は

出所大臣問題に関する

た通じて寒藤首相から内意を傳へ 二日無低所相問題に關し水井拓相 「東京十二日養國通」民政黨は十一

拓樹からこのと

連絡會議第二囘を

九月上

細目協定を遂ぐる為

首相に傳達を請ふさ

「本天電話」 憲々祭哈爾に向って行動を建し十 憲々祭哈爾に向って行動を建し十 意々祭哈爾に向って行動を建し十 は大響に除て調達せる為十二日

李守信 軍漸進

来の財政部に全國 1政院の組織改革 湯玉麟軍々費 宋派の勢力擴大策

宋子文が近く離園するのできず

何なる領土に於ても海軍根機地の

ない又メキシコ政府に對しその如軍根據地を建設するが如きここは

領であつてアメリカが勝手に海なきことを言明し同地はメキシ

要塞を占領

キユバの反軍

國務院會議

官制改正案附議

棉麥借欵の 蔣介石悄氣る

一条校の諦るごころによればカス 優別に関し十一日午後キユバ陸軍 にいバナ十一日姜國通』キユバの 一、國務院各部官制中修正の件 國政府は國務院会議室に於て臨時 國務院会議室に於て臨時

た可決、信日十四日閣議に上程される議案左の如し、 鬼安警察局官制中修正の件

新京懇談會 敦圖調查團

酒二!

腎臓病に玉蜀黍毛・日本橋葉号

**通経済統制上に重要なる資料** 

御茶受!!!!

菱刈長官 十四日發赴任

東京ブルドックソース食品株式合社

あり合画の食品による打合を基礎一大機を天こなる模様である 連絡協定を早急に決定する必要が一番めをなすここ、なった、場所はとさなったので、各職保方面では一絡金融を関き連絡協定の最後領取とされて、各職保方面では一絡金融を関き連絡協定の最後領取を開発を開き連絡協定の最後領取を開発を開き連絡協定の最後的取扱所の連絡を関する。

同 【東京特電十二日餐】十四日餐赴 の途に上る変別大将は赴任後先 である、これは確来の形式 である、これは確来の形式 である。これは確果の形式 である。これは確果の形式 である。これは確果の形式 である。これは確果の形式

滿洲日報編輯局編

邦文速記新學期五一日開始 近江町二 會 學图川〇〇

定價金五拾錢書店に有地

『東京特電十二日鑿】関東鵬の左 記、殖田関新局長は未だ繁間より 上京せず剛氏さも就任を背でない この説がある、唯友部氏は世堂の

友部、殖田局長

**| 大年七 満洲國稅關輸出入稅則** 大滿洲國地圖、滿洲國政府主要職員表

(本書中に所載)

應募成績

滿鐵社線割引 鐵路總局發表

東京十二日養園通】十一日より 東京本二日養園通】十一日より よるさ東京岬は日本販業銀行受付 よるさ東京岬は日本販業銀行受付 あるから合計二十萬株内外と推算 あるから合計二十萬株内外と推算 あるから合計二十萬株内外と推算 あるから合計二十萬株内外と推算 あるから合計二十萬株内外と推算 でしてもる面して今日添の岬込

を人為的に下離せらめることを概念したさいふのは単にドル賞の債値 とたさいふのは単にドル賞の債値

数法が自働さらに歌しつくを言います。 でして政程度後されに成功らた、 では、では、これは農 の水準か管理してゐる、これは農 では、これは農

れ皆防空の重要性を親示と給

蛇行線的上進の

リカの景氣

早くも破綻解消か

漸洲にありては<br />
糞に<br />
率天にて

さいはればならね。

感動を異へた。而して去るも防空復智があつて市民に多士

十一日の三日間に迷りて東

た。當時 墾上陛下には長く 裏質は頗る大規模のものであ

は、最も敵襲の目標さなり易から大連市は一朝事ある場合に

重要さなり、陸軍海軍

れる。終つて空中より宣傳ビ

各婦人剛體等、軍民全市電、協和會、在鄉軍人、

東軍、海軍、國際運輸會社、滿四日の防空液智には博覽會、購 ふ事は最も必要な事である。

警備艦の

觀艦式

佛際司令管外腰海軍大佐長尾宇 一連に顕航し十五日の満洲國デーに 連に顕航し十五日の満洲國デーに 東京の東で海原海龍以下七隻は大 東京の東で海原海龍以下七隻は大

說

要である。 駆けて之れに参加して居るさの 気分を持つて之れに臨む事が必

行機六套で民歌部總量初の井上守 式を行ふが總艦艇は海甌海龍楽安 式を行ふが總艦艇は海甌海龍楽安 大阪で第一第二部三部海野池船四隻飛

で、に三時二十分はミで新京に向った 一三時十五分安系統列車で来ぶし直 安一城中勝は裏像な後(て十二日午後 一三時十五分安系統列車で来ぶし直 一三時十五分安系統列車で来ぶし直

家院の警備艦振光計画の完成な見 等にの警備艦振光計画の完成な見

兵器彫削命名式が行はれ、之れ 現大連市の 國防 デーが 行はれ る。 同日は午前十時から下藤小 撃校に於て國際運輸會社の防空 兵器彫削命名式が行はれ、之れ 行機二機か以て宣傳ビラル市中 の要所々々に貼附 職き防空デーごなる。為め

概参謀長列席にて、下藤小郷 圏の國防献金章販賣なごが

に飛來する。之れに對して前 餘名列席、十五日より四日間に亘滅鐵、関東軍、滿洲國首鵬者四百

應見島商業會頭為來出新太郎、 「職員平井成一、同樣員田中 商職身至井成一、同樣員田中 商職與平井成一、同樣員田中 商職與平別都議輔▲別多商議副會 同學四郎▲別府商業會頭高橋 動小栗四郎▲別府商業會頭高橋

地域の定員数の改正は昨年十二月 地域の定員数の改正は昨年十二月 地域ではつたので、今春来調査に着 薬さなつたので、今春来調査に着 薬さなつたので、今春来調査に着 本の、出張して各部の申談を基準さして 出張して各部の申談を基準さして でこれに基いて目下最後の整理を でこれに基いて目下最後の整理を

制力を基準さする類別騰深を示せ のものさ思はれる、即ち各地別に の活況なざによる需要吸起によ

旅券查證成績

信市、農林隊長田中松、技師篠一泉がつき九月早々重役會議に提出一派、土木隊長清水本之助、地「つてゐるが大體今月一杯には目治、土木隊長清水本之助、地「ことに当し」

める。顔つて防空の養だ大切な

天なるは既に識明された所で

般の民心に打撃を奏ふる事態と戦争に於ける空襲が、敵

は如何に防備な戦にする。

一般でである。果してきうか ならて物質の引上げな企画した、 放棄したさの報道がある、氣の早 に慰覚化せらめるさいふ意味にお 放棄したさの報道がある、氣の早 に慰覚化せらめるさいふ意味にお である に慰覚化せらめるさいふ意味にお アメリカは密熱的質の第一手段 である

時に助行せとむる旨を登表とだ 氏は二週間の確康を以て之を強制:

のであって、

北寧線けふ全通

昨日山海關まで接收

天津養所山までの各種な探収、同一通の答

脚質物質を指数に燃菓するさ、一 前述の如く略戦前に近い戦学によいある、プラッドストリート誌の それに人無作用も手解って物質はである、この開着が美事に奏功し年の安値に比べるさ七割線の騰貴 でゐる、この開者が美事に奏功しからには遂してゐないが、なほ本 英クロス四第五〇仙見密まで遊んがあて農救法の目標とする十二七 (監督の下察であり、これは既に米) 九一三年を一〇〇さして八月一日一で贈つてゐるのである

つの要素が作用してゐる、一は物

にその成功も見越されてゐる、更 このためにアメリカは側の断策 と 後寒法の規定に悪いて質戦の別上 後寒法の規定に悪いて質戦の別上 で の推進力とするのが空間機能な歌いない、これによって物質に框入れて させると共に、それ以上の際質力

ふ手等はちやんと整つ ためであって、この計 な方法が成功す

に購買力を出来るだけ

配ける答 然料四種 飲料及噴針品九種 數料四種 平均五

「新京電話」七月中における外交 部各版物電路搬事職において版物 の書談な受けた外人教は 大選四一四、安東八〇、管日七 大選四一四、安東八〇、管日七 第1000年 第100日 第1 九名の増加さなつてゐる之を國 六月中の五九四名に此り 東京教養の職では公平な際理は出来師いものの大概では公平な際理は出来師いもの

無機器人の三三七名な準頭に、 米人七三名、英人五四名、蘇聯 人四四名、霧、佛各一五名、ボーランド人十名、ルーマニ、

況全里

日滿の實業家會 程濟上の 懇談を 交す 滿博協賛會主催で十五日より 内地側出席者顔觸れ

改正調查着手 滿鐵定員數

天、安東三地の七月中卸賣物價を開東觀調會課月報による大連、本 卸賣物價 各地とも少騰

様でも不難成の色あり▲理由 ▲プラジルの日本人目 ・ 類屈な態のはさせぬ。

今月一

杯に目鼻付く

ノ南氏任期満了ノ嘉英建軍任ス 連市取締役竹内悌三郎、楊井勇三 株式舎計 一正 隆二銀二行

· 常陸屋東舗

年度以後實施 への満洲移民

明年は避難者復歸と適地調査

海運市況

は、女郎5であるまいも、今週 いふ打算金所が、脱臂の鈴木標 いふ打算金所が、脱臂の鈴木標

と、新木病症を軽快治癒に向はしむ感少させ食繁養を尤遂せしめ陰重を増加極少させ食繁養を尤遂せしめ陰重を増加をおけ及略疾の量を軽減し、純核酸の出現を ▼實驗液績集性量す
▼各地藥店にて販賣す 字版實元·**友田合資會社** 東京市日本欄區本町

めの塵埃で惡臭は何さかならな近からの大連聯への骸しの間の

恋な

あの悪臭を塵埃にあわて

か残然文化住宅館の方面に设ら 地の裏手を扱いて居るさ、子供 地の裏手を扱いて居るさ、子供 「無な付けなければいけない。 「無な付けなければいけないをとうない、 「無な付けなければいけない。 「無な付けなければいけない。」 「無な付けなければいけない。」 「無な付けなければいけない。」 「無な付けなければいけない。」

少い大連神社の氏子のために。

三氏(關東軍司令部附新

行

肺結核藥 素學物博士 下山順一郎先生協力創製<</li>整學博士 高僑順太郎先生協力創製系育國大學教授

振替東京一九三四四 尚文 堂東京市神田區南神保町 の輪廓

支那語 宮島吉 敏 定價四〇錢送料四錢

▲河村都設氏(新教育協會庶務課十二日入藩とめさる丸で來連十二日入藩とめさる丸で來連

第五拾壹期縣公告

※ 15576 卍 11576 ※ 37038 卍 37083

午前九時港外着さなつた

瀬 蒙 時代 計

其他興味中心の夏の讀物滿載! 製の後に來るものは? 機束の戦態を呼ぶ東支號道問題を知るは に、而も一目瞭然たらこむ。
に、而も一目瞭然たらこむ。
を持者に取つて必須知職は勿論、
満軒版行者必携の相談相手さこで本書な 満鮮旅行案內

00°\*0

100、六0 \* 八月號 輔特

東支鉄道問題

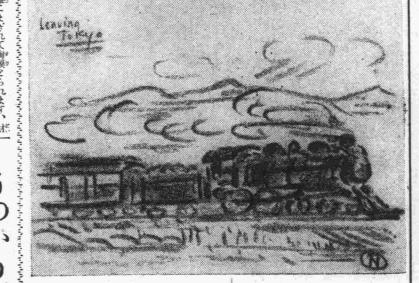
11111

島芳子君の吹込

满

### 原を見せればこそやられもする 狙はれぬためには:

臧物の「反、 疋、 釜」の常識



### TOKYO TO HSINKING. (4)

. N. T. Murad.

Leaving Tokyo
It only takes eight hours and twenty minutes from Tokyo

to Osaka on the fastest train called "Tsubame".

The beautiful scenery along the way was more than a pleasure to any man of the city. It was like spring, though it was early in summer, where pretty flowers and young budding leaves were fluttering and quivering in the light breeze as though smiling and calling each other to join in their reverie. The yellow blossoms of the fields, the purple flowers of the 'rengeso', and the green grass were so perfectly laid giving an appearance of a mosaic work from the window of our train.

While admiring the natural vernal beauty of the countryside for several hours, our train quietly came into the smoky city

### たれ訪もに洲滿

大一震の女界、昨年日 十一震の女界、昨年日

害で損

眼に白星が出

しは知らな 濟されぬ

銭五二 入錠〇二

からなかつた時は刑法によせな、故に融続にない、故に融続にない。故に融続にない。故に融続にない。

(服分)錠五~三日一 (服頓)錠三~一回一 量用

錢〇五圖三 入錠〇〇五 錢〇八 入錠〇〇一

鏡〇五 入錠〇五

社會式株藥製本日大

虫

店地に到

かなさい(三根辰一) の一生のここです、 の一生のここです、 治療の見込がありま

三井物產林會社 輸試木村製藥所 許特賣專伊佛英日 特賣品 蛆蚤 烈虫、毛虫、蟻、 宝、南京虫、油虫、 スで 必 切 切ぶだのとに、 絕滅 害

> 東南 (火氣安全) 東南 (火氣安全) 東南 (火氣安全) 東京 (大氣安全) 化水外 粧虫傷 世、傷ストもせ 等も切ム

DEART



東京神田明神下通

所作製器電下松



対したけ、ないのではなっている。

皮膚病は潑溂たる健康

は

美を害します。





二角地帶の匪賊團

冉起は不

可能

皆も其命に依るものさず要める時は滅洲聯合支部長に報

炎暑下、出動部隊異常の辛苦

(四)

豊富な附近の古蹟

松樹の丘あり、一字の闕帝期ありち機よりも美である、園に接して

て雲を敷き秋は紅果楠に浦

順方面に漁獲せらると物に比す

こに登臨すれば渤海の蒼海鏡の如

て湘天再び開く戯者苦巌な染め

歸つて味ふ靈泉味

坐山好倒る

大平匪團ご交戦す

鳳城警察第五中隊

開版就名より突如一摩納螺を受 ・場外を債器中高級地に潜伏せ ・場外を債器中高級地に潜伏せ ・場外を債器中高級地に潜伏せ

ない。 のは多な違うで、 をはている。 では、 のは多な違うで、 をはて、 をはないで、 をないで、 をないで、 をないで、 でいて、 でいて

匪首海蛟が

足部に負傷

大部分は四散

市内水代町製糖食計製店佐野方でが松天でこの総分……去る六日夜が松天でこの総分……去る六日夜

【風風域】情報に依れば今次の大 ・部下は三接筆、大油懸溝附近に がで、大油懸溝が近に

間を何者かに盗まれたので属出には同家の金庫の中にあつた理金七

蘇家屯鄉軍

雇佣されてるた事のある鹿兒島縣

と青葉町四番地目の本製菓所の に員さして働いてゐた、その中 に員さして働いてゐた。その中 で働くこさなつてゐるうち佐野方 でしたさなつてゐるうち佐野方 でしたさなつてゐるうち佐野方 でしたさなってゐるうち佐野方

抗秋季大會は飯々本月十五日より 「糠山」鞍山體育協会スポンチ野

物部チームは確に各課長を標明しつゝあるが、昭和製鋼所

警備團組織

匪賊警備の為

脱み捜査中彼が十日夜春日町二番 地光を通行中取押へ直に本鑒に送 地光を通行中取押へ直に本鑒に送 り取調べの結果左の如くその事覧

るに至った

七て無職家出心同日午後三時頃 本月四日さなって同期々食なす

屋の限りを捜にする兵庫市戦の関係を関いて

瓦房店國境警察隊の討匪行

小島警士恨みを遺す

家庭的に惠れぬ

十六少年の盗み

深夜知人の宅に侵入

な肉弾戦

今度の匪賊は相常横強に抵抗して進行中の討伐既況について踏るの内凱旋を爲すこことなったが現 前線から脚安し不日晴れ

今回の陸軍大暴動で少佐に蒙進し 家は無かった大村安東守備隊長は 家は無かった大村安東守備隊長は 岡山醫大服務に轉任さなったので | 上 | 大 が非常に多数で常除は も出動したが遭遇した の匪賊さは素質が違つてゐる、
て直ぐ逃げてしまふやうな從來
に直ぐ逃げてしまふやうな從來 まで出動したやうな次等だ併しならず、六月に入蟹した初年兵が繁茂してゐるので油断し職もが繁茂してゐるので油断し職もが繁茂してゐるので油断し職も

**布團包中に頭蓋骨** 

奉天驛にグ

口遺失物

機してゐる

大村大佐戦況を語る

八年八和

月

ポープ するこさあるべし 第七條 本整備順の豪動は駐屯地 第七條 本整備順の豪動は駐屯地 本規約の改殿は分倉評議一する事になった。

本整備圏の編成を左の選 **丛、副刚長、指揮班、連** 

鞍山に設置請願 登記事務取扱出張所 慰安 克、呼海各線

商工業隆盛に鑑み

旅順放送

★ な無防埃粉を逃べた
 ★ な無防埃粉を逃べた
 ★ な無防埃粉を逃べた
 株 は記念前の筆者である乾雨陽画
 他 を新市街千銭具樂部に於て昭和画壇の明星にして明治神宮影響を繋では来る二十二日午
 本 な を が 関係 される
 本 な を が 関係 される

隊出動

局部直接の

お歴々揃ひで

まづ「顔」

一の戦

鞍山の

スポン

撫順からも

減刑

運動

E有志は五・一五事件 果四條進木炭耐木下末 五·一五事件 

◇ホリック包室安全器(一具)金三圓五十銭 義神に地四十三歳 一年 十五歳 金木リック便空水治器(一具)金四圓五十銭 義神に地 五十歳

博覧會に於て名譽金牌受領醫學博士六十餘氏實驗證明

推獎

日、獨、佛政府專賣特許

登錄商標

◇代金引換名室は(治療器名を明記し)論明書行と注文次第途る、代金引換金料十五轉増し。
○包弦 はホリック包飾品を贈で無加無無初らずに、自分で安全配易に成形する。

無料進呈性の新知識

(非賣品) 圖入說明書

講金を横領

投宿中捕はる 藝妓を連れて

な歌用物の漁業地にて日浦人の出义階配神口より一帯の沿岸は有名

動婦松島スヨ

二流あり、此の海面より漁獲さる

鐵路總局の

營口の泥棒

行事西眞男氏方に忍び入り現金

海井氏着任 L風 M城 本 家事派出所巡査部長清井境氏は富 家事派出所巡査部長清井境氏は富 定地 本署前務を命ぜられ十一日來區 た、同氏は着任早々勝吉巡査部 長の案内で日滿各方面を懸訪して 
新任の挨拶をなこた

真の公開をな

綿糸布品

滿洲

長東、満洲國輸入職院の正以來 一本の職人は旺盛を極め安東郎しの 本の職人は旺盛を極め安東郎しの かで一日平均三百瓩に塗する盛況 かで一日平均三百瓩に塗する盛況 かであるがこれは輸入關税的正則來 がどの過まで引下げら

ホリック博士は、寒時的に苦心前 男生殖器の 融資不登、融 あるから、属業なる整者の業績に 男生殖器の 融資不登、融 しては、吾日本に於ても大いに かに 一直 はない から 、 関連しては、吾日本に於ても大いに 職の結果、嶄新なる物理療法の尖

| 連陽|| 速陽公安第二大除二ケ

ではあるし吹心の懐があるので | 西大砂鹼に向け出動したものである、紫天響では少年のこ | 際は王大隊長の引撃で十分を轄々してゐるうち逮捕された | 【鷹鵬】 速陽公安第二大

一日一郎、一郎盛に七分歌位 一日一郎、一郎盛に七分歌位 つゝ自分で展都へ直奏使用 して物理療法を行ふと、 窓もり前に離ろくべき奥

総出す 正演洋行電話五五五七十二 職實だ名義變更せずさ

希望者(電八七八四)术坂へ 邦文 タイピスト知期養成

大連中乳味式管計範四五三七番 大連中乳味式管計範四五三七番 ボ州牧塚 電話大一三四番 ボ州牧塚 電話大一三四番

下宿 家族的に待遇す **護店** 市内目貨の場所目下盛業 「福本計製大連薩摩町九五 A 関略数十畳より三量 ・ 一個本計製大連病院右側 實印 寫。 男女支 新服の準備有 日本橋際 電話三五八四番 大連系統館 養夜攝影 印刷と寓真

クサ 薬有ります 薬有ります

大連頻繁町一八角

例见 向科斯院 电話八二〇三

**内地** 士爵は遼東百貨店 安那みやけ部へ 安那のでは歌へ **頻**生町 寛ドライ 駅八三一大 所勢町 船音作行電三八一二番

厳るれ 秘密御安心の上ハガキで御照意下さい、全部版名製品する を見い事実、本語質観者が大なる演性を得た思謝貨製文も多数載って居る是非衡一の深刻なる語気の事実、本語質観者が大なる演性を得た思謝貨製文も多数載って居る是非衡一の深刻なる語気の事実、本語質観者が大なる演性を得た思謝貨製文も多数載って居る是非衡一

男性器の發育强健

世界的發明 日獨佛 ホリツク眞空水治器 物理作用

一日一回—十分間(自宅療法) 細胞の活躍―性神經復活 生理的輸血—具體的効力

に で完成を告げたる ホリック
に て完成を告げたる ホリック
に て完成を告げたる ホリック
に で完成を告げたる ホリック
の「夢想の風像を實地に裏裏するに足 要説の風像を實地に裏裏するに足 をして、前は他がでも効果に 電影響所となって海外にまで名歌を 高の響出も日に多数に上りつくあ るは、世界的一大級附品であることを事實が物脈るものであつて、 とを事實が物脈るものであつて、 をを事實が物脈るものであつて、 での数力は質敏素 に驚いたが高数が が成り、 に変数に上りつくる。

日本發明界の技巧 ホリ

いと思ふのである。

されが實地原用を試みたる治療器

大連市護駅町九三 元 崎子連市護駅町九三 元 塔次 

電話と金融

八二 朗時の 五 照 画日 八

不用 品親切本位買受

不用 イワキ町五一 円輪商店 電話七九五六番 円輪町エピス屋電話二二五九五 間報 参 二五九五 間報 参 また八〇一番

学衣 表 軽端用

市內但馬町二〇 文 光 貸衣 裳 日陸町 三浦屋

常機構河島ミシン店電六六八四

満日案内 戴訴八六七

門札網月物へ影り込み

日

奉天兵士ホ ム記念式

一名組强盗

又も逮捕

念式を場行するがその順序は左の機関ホテルの同ホームで確大な記憶に

四個)三人組造盗風を逮捕した一 撫順署も手柄

紅葉郷長春廟庵に

自動車道路竣工

上す

俗塵を距てた幽邃郷

長室に於て開催 富邪常務の談 て百四、五十名多い日ま二百名にな過ごして行く兵隊さん達は少く

高い熱河の物價

石燈籠建立

について橋本刀自、兵士ホーム一へられれ、苦力気は一日君が代、陽會の辭、兵士ホーム一金をかむやうでまても日

に戦戦名をの戦死を浴げた公主領に戦戦名をの戦死を浴げた公主領

雅を建立工事中の成出の程宗成来、 大久に解ふる為め忠魂碑前に石燈 水久に解ふる為め忠魂碑前に石燈 の世宗成来 校ける

は四車街」去る九日午後一時より 地方事務所質議塾に各階所連絡打っ 会観機會な開催した、出席者十六 会観機會な開催した、出席者十六 を観視信を開催した、出席者十六 各個所連絡 打合懇談會 四平街で開く 大動」関東憲兵隊部員 憲兵中佐より)「満洲に於ける憲兵の活より)「満洲に於ける憲兵の活力。 大連 JQAK 本前六時 ラデオ機操第二 本年前六時 ラデオ機操第二 本年前六時 ラデオ機操第二 本年前十時 新譜レコード (ポリ

で興隊長の萬歳な三唱と午後八時 司令部参謀航空兵少佐平六時三十分三防空に就て サース ニュース

「公主職」全国建設内地に禁転の公主職職立主権を終第一大階長小川 大佐の後任さして本間中佐及国際 附小川少佐河井中職長の諸氏は十 日午後二時七分艦職着の第十七列。 東にて来公出述への多數日満官民 大佐の後任さいて本間中佐及国際

JOAK

一八月十三日 十分大阪より)「忍 十分大阪より)「忍 ・一二、三味線六神、同 ・一二、三味線六神、同

を実施しています。 ・ 本語を表示で、小供の ・ 本語を表示で、小供の ・ 本語を表示で、小供の ・ 本語を表示で、小供の ・ 本語を表示で、小供の ・ 本語を表示で、小供の

勝)が 度を下すと下痢止めと細する對

度を下すと下痢止めと確する財 関を下すと下痢止めと確する財 をすが、味に助す程でない。 能つて敷料に現はれない観 が下期でするがしたならば が下期でするがいのほるだらう

無料で急送されます。

薬効があるかを實際にお試し難ふため試用薬及

興中の兩名な養見突如一齊に窓内に結果、業料亭にて熊優相手に遊 所持の強な潜入せる此の懐釈を得てはかれて娘外西郷山都澤に突ばれて鬼外西郷山都澤に突ば たる盲急親により除本司法主任は敗さおぼしき二名が平康里に趣き 名組の潜入強盗な逮捕

來る十四日營口で

海邊警察隊觀艦式

豫想される當日の壯觀

「種口」海邊警察除本部にて今回 薬さなり民球灘長の來臨さ共に要 事さなり民球灘長の來臨さ共に要 でいることになつた、これが實施 を計ごしき

相に置於来速周縣下の唐首水水 郷しわけて本器に引動けた がある大松餅の末穏く麻名を 【無順】発揮職七人継ラグビー大時に午後三時间七時より標底とた安全報告に於て開催さるとが組合の咽喉を襲はせる者踊る者時の移食は十五日から三日間にわたり水で振戦會を開き一同快吹機跳自便を乗ばせる者踊る者時の移

制ラグビー

和領海の関係がに中旬資本は特に中旬資本

して歌談をなす

実施出して一ケ 実施も今後容易で 製造を登客場で

十五日から開く

もてなしに んたちの喜び 奉天署員に

では のた村艦峰好上等長(ごごは五道巌 のた村艦峰好上等長(ごごは五道巌 のた村艦峰好上等長(ごごは五道巌

新京兵士

ホー

村越上等兵

遺骨凱旋

婦人會の 兵隊さ

社員の給與は

奉天對京城

満鐵と同様

昭和製鋼所給與規定につき

達の高いしてならに愉快

水上競技 精勤證書

て関東長官より名譽ある締続践書で表して関東長官より名譽ある締続書に對し

ての他に重傷二名で版の人である。

会せのため十日夜十時十分登列車 のため十日夜十時十分登列車 で京城に赴いたが十四日帰安する合せのため十日夜十時十分夔列車 岡本安東領事

奉天市内の五倍

ピー

ル

一本一圓五十錢

るまではこの高價な諸物價も緩和の態道が敷設され交通の便がよくな 機て二、三倫に塗してゐる、故にないものな他より輸入するものは ● 風、殘高二九七件二十四萬四十二十三萬八千十五圓四十三錢、回十三萬八千十五圓四十三錢、回十三萬八千十五圓四十三錢、回以後、四十三萬八千十五圓四十三錢、回 【新京】新京輸入組合七月分成績 新京輸組業績

月宋現在普通出資 五闡四十三錢 五闡四十三錢 一千三百七十二<u>個</u> 地四萬七百三十一 東になると一般にからだが漫画になると一般にからだが漫画となる終年であり、美速の消化、ますが、もつと解析的に申すならますが、もつと解析的に申すならますが、もつと解析のには、美速の消化、

水本美生 映近がその地蔵な ようとすれば勢ひ、腐敗、健康になってあります。 を難してある場所容勢を長時間 場所へ置く事になつて 場所へ置く事になつて

あの臭い生大素を喰べるのでは

◆夥しい食慾と元氣の増進

で呼ぶところのペリスタール駅 ーーこれが衝界事門家が名づけ の設置促進には理想的です。 を養雌劇體質の復活、病嗣兄 のではないでは、 ではないではない。 では、 を受けられますが复食けの恢復 下痢、結核、鍼虫病、喘息が適應症としては胃腸病、偏息が

十七日の製像は一二〇粒一画 ・製成・二二五粒二層、四五〇 世製、二二五粒二層、四五〇 世製、二二五粒二層、四五〇 行行(振音東京七五〇)へ送金申込めば送野

夏痩は下痢から 膓 を 强 よせ

表にするベリスタール療法 物障のある腸管へ單純な下

学 にくば分の利用によるペリスタ 恐ろしい結果を描きま

腹具合の快調 は夏な健康秘訣 1ル療法以外に適法は見當る支 信にます。

LAVOCAT

適

勞老

症

乳

汁

不

足

疫

要 主

結

症

慢

性

胃

不

躉

障

め、疾病治療の促進、罹禍の感情、言言の根 に活力を集へて身體各部の新陳代謝機能を旺 體細胞

盛にし、血行を整へて白血球の喰歯作用を高 人體にヌクレインを補給することは、

用、同服するも絶對に創作用なし 含有成分 にして從つて的確の効果を認め得、 マグネシウム、ヴィタミンA、B、C、D、E 本础造に資す 體内の同化吸收極めて容易、迅速 繳、燐、マンガン、カルシウム

劑主鐵酸ソイト 總代理店 錠 ¥ 1. 20 店票名有關全

りあに店賃百

¥ 1.00

紛 ¥ 2.00 末 ¥ 5.00 ¥ 12.00

五潭合名會社

A33-14

こどもと姙婦の榮養法

本

説明書を無代進呈しますから東京戲座一ノ七

際司令官を始め継谷總

٨

Ŧ

奉天守備隊長

離着任挨拶宴

十一日盛大に催さる

九

連発するM月大日より起こ中の 連発す三十一日製工八日配々開通 製大月三十一日製工八日配々開通 製造・大尺で、延長十六町五十八間

で我傷者の收容並に糧食な第一 の際我が衛生隊並に大行李隊か の際我が衛生隊並に大行李隊か の際我が衛生隊並に大行李隊か なる日際戦役

山磯を練る小河は時に涼々たるすべき一の順宇あり幽遠閑雅、

赤襷と日傘を翳

市中行進

市民總動員の催し

防空宣傅ビラ撒布 大に華々しく墨行され大阪ひを呈 夜間福券抽籤

は國防

けふ午後一時市上空より

ご種々の催しが偶然人類を呼びいる。 の窓間大会、協覧會の「新郷師の窓間大会、協覧會の「新郷師 十二日夜の満博會場に夜間編祭的

ダンサーー参加さす可くは下抗酸 たに女単行態にはカフェー、飲食

◎鐵塔前に集合、滿洲國軍樂験を難職隊、青年訓練生約八百名を発展。

軟式野球大會

**た工法士 呼應の防空液智に午** 午後、夜間三つの行列あり、

さになった、縁師及演題左の如し後機にて非常時間に呼びかけるこ

愈々けふから開始

けふ子供祭

決定した

市民總動員の右催して市中

本社「子供の國」で

生制力時遇友俱樂部―混保保 生制力時遇友俱樂部―混保保 生制力時遇友俱樂部―混保保

限り割りとてサービスに努めるこ

中京勝つ 全國中等野球

選手權大會

コ、二等鹿野房子

前十一時常體壓一電友

店、無行物機動員の下に盛大に墨

員の下に盛大に暴

る電氣知識を平易に解説して、

憲太郎二分四〇

端博の一異終さもいふべく自悪の 空に随つてまたゝく見事な光柱は でいるできた。

珍しいものさしてテ

等近代電氣文化の標盤を極め

回はこもかくもご云ふので十二 日期あこがれの場頭にソロノ を傾ける、その場が「何故が船」 を傾ける、その場が「何故が船」 でして一本煙弾さ二本煙弾がある には一本煙弾さ二本煙弾がある

りの家」を現出してゐる

太郎、三等岡部泰華片山兼吉六〇秒六

、二等中川重雄、三等山田弘祖 一等高島秋介二分五四秒等或田五郎

滿博縱走記②

橋成夫六○秒八、 薫、三等秋吉龍二 全成、三等角野二 華成、三等角野二 華成、三等角野二

て一同小熊門南島丸に乗船、サイナリの贈られなんて駄々なされけりの贈られなんて駄々ない。果はごうしても船に乗る、乗び 大はしやぎで港内を一巡して

費々長分島間次郎氏酬 会を受けられ、定 がいて銀行された、定 血戦 観衆百パー 肉弾相搏つ ゆうべの

A A た十男士の遺骨が十六日午後四時九一四十五分養達、十八日出眠はるびの しまで内地に向ふ・ 男士遺骨

活教講習會

閉講式

十八日協和會館で

映教育夏季商智會の転終日は十二日本活映教育研究會主催第五回活

非常時に呼びか

大東文化學院辯論部議演會

米で世界記録十二分五十一秒寅雄。四等田中巡二(牧野は千

河上博士控訴

謝電

服部少将より

でクラブの四分正蔵四分四七秒

た事のない

てらキョロ~~とた鉱物を抱い場氏等百六十五名は城博見物 て、一隊毎に黄色い三角脈 新た物質

院に新し控訴の手機をさった 一、東京十二日景國通」元京大教授 一、東京十二日景國通」元京大教授 全國大阪歩兵第七旅園長に禁輸し ・ 根があつた ・ 根があつた 「活味さ胜食欲策」で講座が終り「活味さ悪佼教育」大林浣嗣氏の「活味さ悪佼教育」大林浣嗣氏の

內地巡查試驗 建铁器



主催 後援 東亞會館教授部 本大 着たる状野真行氏の原氏が贈り遺 に観察は完全に触り熱狂の解釈と が 郎氏さ日本楽師死都中の最高概要 の限りを乗してバーセントの原味 で 郷郷真及の夕に相極しい光景な の限りを乗してバーセントの原味 は に 郷郷真及の夕に相極しい光景な 一般で表分に達し無事別會した、 は に 郷郷真及の夕に相極しい光景な 一般で表分に達し無事別會した、 は に 郷郷真及の夕に相極しい光景な 一般であるの知し を展開 セントの凉味滿喫 銷夏拳鬪大會 大 籌事約時 室運輸型 許特索斯 一句

111

各地名産

階

骨。 董。

大連唯一の正札陳列式販賣 十四日より七日間配念品進星 土產品 新設開店致し を

大連市浪速町

天野滿書堂改义 女り まし

雅 沙 計版 即 伊藤彦商店 冬物第一回卸值段御申越次第相場表呈上 靜肅強力無比 Joy of the Taste **汽造破實堅牢** 宝安泰爽快 東都社交ダンス界の權威 巾川千秋氏歡迎舞踏大會 一切浮かしますと素晴しい飲料となり此の二種を半々程度にコップに注ぎレ 賽賣元 大阪東區平野町二丁目 株式會社 福井 商店 **界各國酒類** 兼教師資格認定試驗委員日本舞踏教師協會相談役 大山通 路東大宗醫學博士 醫學學博士 學 博士 包 姜 (六"〇)(一〇"〇)(三〇"〇)(五〇〇"天入) 交 費 元 經經 以 林 藥 學 實 驗 所 發 賣 元 經經 以 林 藥 學 實 驗 所 鄉厚 --司 社會資合 ミコチール版 高畑智五郎先生實驗推變 十數氏實驗推變(或樣無過)被叙逸先生創製 食 大師市信濃町市場 一本 料 所張出社會資合谷岡 品 喜 納 九州通田代千天军

がためさいっても過程ではなから、塔の素晴らしき削減には光芒二百万円以も實にこの電氣書及館ある。七十五尺、地類化開明された光の 電鐵の『電氣普及館』

めちやん嬢ちやんの けふは子供デー

午前十一時「子供の國」を出發

**新洋** 

でした。殊に少しも勝を動かす事と

日々を過してゐるのですか

い勝ですが「鍵盤のかもと」を中に消化不良を建したり、要常を害に消化不良を建したり、要常を害ない。

大阪支店 大阪東區島町二丁目

定 ¥ 0.60 ¥ 1.00 二號(強度) ¥ 1.50

東京日本橋本町一丁目 東京日本橋本町一丁目

用した小生は、どんなにた機會から「錠剤わかも

自立つのは、慎重の増え

常ですが、また抵抗力の弱い乳幼大抵攻闘を覗いたまで收まるのが

てすから親達は、お子さんに典

魔額は有効な

エンーゾンを

主動としニキビを取り、日やけを防ぎ色を白く 質の素顔の美を設備する薬用クリームとし

らびやかにげに其移香はお

、著名美店百貨店化粧品店にあり)

優入されて了ふので

でなりますが、この消化が良け、大人 会でなりますが、この消化が良がめつきり多く 質の消化が良け、大人 会の消化が良け、大人 会の

は下痢ですが、時に無熱を伴ふことの感に生乳やが、時に無熱を伴ふことの悪い生乳や不良食物、また響とならい。

、 の総い事が最も脱要で、それには を、 先づ常田道から鶏い胃腸その を、 先づ常田道から鶏い胃腸その をは、 生が最も脱野で、それには なする。

社交の邪魔

心變しやこのニキビ

原因と病狀と家庭療法

おちが痛む

陳代謝に深い影響を及ぼす危險な

いに機宜を得た方法でせう。

小見の

體荣養學上の胃臓は、家に鹽

胃脂肪だ、軟體発體の

日

報

胃瘻張しるが、ことよく似た容態を現しますが、ことよく似た容態を現しますが、

之らの胃腸病の手當としては、

此の頃の消化不良は

赤ちゃんの大敵

(八)

### 痛み方で異る 胃腸病の獨り診斷

症に多く、食後に痛むのは胃潰瘍の特徴、 みづおちの痛みは急性胃カタルか胃酸過多 の痛みはさほど強くはありません。

に痛む事もあります。なほ胃無に は收斂難を奥へ乍ら自然の恢復をでなく、脊中の方へ突き抜ける様 和し、胃カタルで下痢するものにでなく、脊中の方へ突き抜ける様 和し、胃カタルで下痢するものになる状の状態を中の のがきアルカリ颗を奥へて酸を中ら、挟る様な、対く擦な痛みに至 従来側へば、胃酸過多症には重曹 なると、痛みを感じても、左程無、待ち、便秘には下寒を乗へて酸を中でなく、脊中の方へ突き抜ける様。和し、胃カタルで下痢するものにに痛む事もあります。なほ胃感に、は吸斂腫を寒へ乍ら自然の疾疫をに痛が事もあります。なほ胃感に、は吸斂腫を寒へ乍ら自然の疾疫を

けるだけの知識があれば

・ 全に置らしめる活性酸素といふも ・ 大変に変らしめる活性酸素といるも ・ 大変に変らしめる活性酸素といるも ・ 大変に変らしめる活性酸素といるも

活用されたものであります。 変するになり、実験の理論を 要するになり、実験が必要の理論を のであります。

四四九一番

五面の古の五面の一方でである。

グラニ

上下

兀

氣洋

貫

用

向

夏

ンサ街心齋橋通

感染の準備をして感染の準備をして

では、胃臓過ぎ症の人がことでは、胃液の分泌が調整されて を過ぎた酸が正常に後しますし、 胃臓病なら濃腫的に細胞が新生せ 胃臓病なら濃腫的に細胞が新生せ で自然と焼後に向ひます。 強緩が検復し、智力タルで 消化 で自然と呼ばる。 では、智力タルで消化 と胃膓衛生

美人と なりませう

KOSOL.

果東京盛り

純天然果っ

牛乳四オンス、トマトダボンドの髪嚢價に十、は天然果汁シロツブハオンスが鷄卵一個カルホニヤ化學局長アルスバーグ博

天然果汁飲料の榮養價

御相談に應じますの

業

所

廣告部軍

領受賞會學化本日院士學國帝 • 許特國ケー十界世 新龙 科學の名に於て貴女に 本康 貌と虚弱な肉体を清算せよるのみなが明朗と潑溂と活 な健 榮 ヴ 養 0 美と力の糧であると 知識 無代送呈します。 か やうな び及せ瘦夏けま夏 化壯强の質体弱虚 む獎に特一に 種四の球千球百五球百球十四 りあに部品薬トーバデ及店藥名有 所究研學化理灣元造製 社會名合置玉顏店理代總 替下關八九四〇 用(白籍)十圓 用(白籍)十圓 用(五籍)五圓 里天然堂

君。一颗 のタバコ

新両切タバ

洋

服

でサービ

優良國產 瑞穂電氣ドリ 各 瑞穗機械製作 法 滿洲總 在庫 代 理

> 工具店 商 榮 町 大 連 一般工具型幾申込次集體呈

前丁字屋洋服店裁縫師赤津秀雄スいたします大津洋服店

學則送呈要二錢郵券 人學期日 九月一日 運轉手養成熟地歐聯个派遣確實 満豪新天地に活躍せ**よ** 大連市北大山通十四番地

職 公 滿洲自動車學校

歌に起いたが午後高橋蔵様一問題に関し重要会見をなした後のため十二日午前十一時一問題に関し重要会見をなした

戯相ど會見

永井拓相、若槻總裁を伊東に訪問

しは見る』

へ閣條件に疑問あり

民政黨幹部會合

難航を豫想さるゝ『無任所相』

官制改正案附議

寧ろ改造案で往け

添た受けても機能な態度を以てこ を確認さしては政友會の出機を見極 が続きしては政友會の出機を見極

質現前途を塞ぐ

行政院の組織改革

大小山町には大寒鎮に集結する像 を交際哈爾に向って行動を起し十 を交際哈爾に向って行動を起し十 で大津に於て調達せる為十二日

棉麥借

欵の

援範に關し十一日午後キニバ陸軍

明湖直通食堂里及寝臺車營業

食堂単衡業は總局において

要塞を占領

ここ、但心運質料金規則に関は局の規定そのまゝか準用す

鮮線で各線間連帯運送に

キュバの反軍

テイロ・デラフエルサ及びハメナー解検の語るさころによればカス

蔣介石悄気る

貨車直通の

原則を可決

滿鮮運輸連絡懇談會

が より関内全般に亘 カリ関内全般に亘 カリ関大会長に重

も暴力に訴へる事を避けてゐる歌も聞えず反軍の指導者等は何

委員會は午前に引つゞき大連

酒

御茶受!!!!

腎臓病に王蜀黍毛・日本橋薬局

湯玉麟軍々費

宋子文が近く瞬國するのでさすが

宋派の勢力擴大策

北鮮線さ吉長吉敦線社線間科で同じ 局線で古長古敦連絡運送賞 歸國を

待

# 

## 地香一冊町園公東市連大

# 滿蘇北鐵讓渡交涉 関突の 危機から 待

# 

難點、價格算定の基準討議

い事ではあるが

政策持寄りなら尚更のこと 山本内相の談

る程實現は 難かしいが細い點に入れば 入やかくいはれて 居る これがため至急歸京する等である更に箱根に避暑中の松田幹事長も シムラ會商 政府側代表 十五日の閣議

息吹き返す 敗き

十二日早朝が井拓相の訪問を受け に野する正式医命は恋々來る十五 に野する正式医命は恋々來る十五 に野する正式医命は恋々來る十五 

極取した 無性が大臣問題に闘する 無性が変けたが更に十時民

國務院會議

資金供給から見て何れも政治師に 動は南京政府應時能方廊よりの軍 競駆繁の入滿暗職さ大郎映墜の行 ゐる 競駆繁の入滿暗職さ大郎映墜の行 ゐる

の掃蕩工

可決、尚ほ十四日閣談に上程さり、岡務院各部官制中修正の件を院会議を開催し

滿鮮運輸連絡會議 第一日午後

分科委員會開く

連運送の規定を設解線で吉長吉敦線 長吉敦線社線間

の決定事項左の如し リこの調子で行けば登満館の夢木 下のテストの結果は成績良好の

せられてゐる而して今日送の申込は主さして地方素人筋の小日で日 大変の暫に金額少くアレミアム五圓 を中心に最低一圓最高十 変の暫に金額少くアレミアム五圓 大正 東京 大阪の大口申込める 一大工 萬株に對する十倍位の應募額 十二萬株に對する十倍位の應募額 高粱と資金の繁茂で 山に部隊の集結とを終った 山に部隊の集結とを終った 本民のため行動が遅れ十一日三座 では、一部を市内に残しま力は多倫の など動除網地下室を設けて防備を では、のため行動が遅れ十一日三座 では、の集結と終った。 

連絡會議第一囘を 細目協定を遂ぐる爲

連絡協定を早急に決定する必要が一般會議を開き連絡協定の最後能取一生なったので、各關係方面では「月末または九月上旬第二回漸載連とさなったので、各關係方面では「月末または九月上旬第二回漸載連入、整索天こなる模様である。とこなったのは一段を開き連絡協定の最後能取一生なったのでは、一般に表現を開き連絡協定の最後能取一生なったのでは、一般に表現を表現を表現していません。

から必然的に意見の對立を見、 開して消滅は運賃地離比例制

奉天特務機關

はたこれによって前軸佐官千田少 佐の純任に伴ふ後任さして今井少 佐が遜般養低したので意天物を をが延れている。 堂大佐が機闘長に就任十二日着任 関長板域少將轉任以來空職の儘で 「本天電話」然天特多機關は前機

滿洲日報編輯局編

定價金五拾錢 書店に有

**| 本年七 満洲國稅關輸出入稅則** 

經濟基本調查

で一番に調査せしめることに決定を指して日下調査中である、帯陽駅が を集のテスト中である、帯陽駅が を関して日下調査中であるが を関して日下調査中であるが を関いて日下調査中であるが を関いて日下 に関いて日下 に関いて に関いて日下 に関いて日下 に関いて日下 に関いて日下 に関いて日下 に関いて日下 に関いて日下 に関いて に関いて日下 に関いて日下 に関いて日下 に関いで に関いて に関いで に関いて日下 に関いて に関いで に関いて日下 に関いて に関いて に関い

大滿洲國地圖、滿洲國政府主要職員表

(本書中に所載)

會 園山〇〇

邦文速記新學期看一開始

東京・ブルドックソース食品株式合粧

近江町二

く見合せたさいふどうりまで) そして或程度送これに成功した、したさいふのは単にドル業の價値の水準な実現してゐる、これは豊したことを動きが大変は既に一アッシェルール。 そして或程度送これに成功した、

0

蛇行線的上進の

搬みで農敷法の目標さする十一

メリカの景氣

をいかして、 
をいまして、 
をいかして、 
をいかして、 
をいかして、 
をいまして、 
を

早くも破綻解消か

高大なるは既に證明された所で同一般の民心に打撃な異ふる事

める。願って防空の裏だ大切な

るは又事實に於て誰せられて

・ である
・ であ

感動を奥へた。而して去る九、防空凜智があつて市民に多大の

十一日の三日間に渉りて東

さいはればなられる

い。此の地に於て防空廣智の

加遊ばされ、尚葉山御用邸に御夢り、皇室にても燈火管制に御夢

藩岸の御茶寮に出御遊げされ

つた。常時聖上陛下には畏空廣智は頗る大規模のもので

日

重要さなり、陸軍海軍 さ共に

防空デーである。思ふに今

等ら防空に関す

れば、國防デーさい

吸要港部からも

十月八年 機参謀長列席にて、下藤小學校る。愈々十四日になりては、小 圏の國防献金章販賣なごがあ スカイサイン、婦人

に飛來する。之れに對して前記機の戰鬪機が大連空襲の想定下

**談會列席者の顔騰れは左の如くで**つて華々もく開催されるが、右懸 餘名列席、十五日より四日間に豆 瀬籬、関東軍、満洲國首脇者四百

家さなったので、今春森調査に着 運延してゐたが職制の鹽動も一段 運延してゐたが職制の鹽動も一段 で、今春森調査によりて が、建設局の新設等によりて の職制改正の直後に行ふべき雲の の職制改正の直後に行ふべき雲の

し得ることとなっ

大料品九種 類似料品九種 數料品七種 數料品七種 數學的最大種 數學的

新別に見れば 無國籍人の三二七名を筆頭に、 大四四名、獨、佛各一五名、ボ ト フランド人十名、ルーマニヤ人

九名の増加さなつてゐる之な國上り、六月中の五九四名に比し

【天津十二日養國道』北線總接收 | 夜郷州に独つな、本日山海陽さでのため昨日午後六時警路兵百餘名 引着き動々明日より正式に登機職

変ない

北寧線けふ全通

昨日山海關まで接收

・ 祭劇時間の厳縦を全国的に動行せ このためにアメリカは側の彫上に悪いて戦戯の引上 に去る四

日 で騰つてゐるのである
でたい、大家作用も手腕つて物像は
である、この剛者が美事に奏功し
それに人類作用も手腕つて物像は
が美事に奏功し
で騰つてゐるのである

らからって、何も

滿鐵定員數 改正調查着

各地とも少騰

今月一杯に目鼻付く 天、安東三地の七月中卸電物質を開東殿調査課月報による大連、春

大連一分五厘、深天五厘の順にいて、大連一分五厘、深天五厘の順にいて、大きと、この割合は大きにおいて内地即實物質の騰貴をを上述つてあるので注さらて滿別における鵬貫力増大、諸処設事という。 第の活現なごによる需要喚起による。即ち各地別に はれる。即ち各地別による需要喚起によ

へ、年々二萬人の増加、幾百萬人

『新京電話』七月中における外交 部各旅券電談桝事成において旅券 の査談を受けた外人敷は 大連四一四、安東八〇、警日七 京、級券河一七、東京二六、合 大大連四十四、安東八〇、警日七 東京二六、合 旅券查證成績 七、東京二六、合

・ 東京二六、合

数 量(理) でも来い、第1 二九、四三〇いふ〜殿き画土を有すれば、人か 一二、五、四二〇いる、それも良い人がいる、日本 九三、五九四人はその良い人さこて探ばれたの 六五、四一一人はその良い人さこて探ばれたの 一七、九三七である、此の繁優を落さの事が、 一七、九三七である、此の繁優を落さの事が、 一七、九三七である、此の繁優を落さの事が、 たるのは、反対である。 限分さ 表のは、定識が散腫になる、 限分さ 市場電報 況全直

市

名物東だん

内地側出席者顔觸れ 水原岩雄、書記長大垣鶴藏會長堀井覺太郎▲新京商議會贖

卸賣物價

の際して、準奥無の地位が球方会に は、女郎ちやあるまいし、今更入 のは、女郎ちやあるまいし、今更入 のは、女郎ちやあるまいし、今更入 のは、女郎ちやあるまいし、今更入 のは、女郎ちやあるまいし、今更入 のは、女郎ちゃあるまいし、今更入 隣の際に顕数の境跡を失すると

炎に最も適す し、斬水病症を郵供治癒に向はしむ原少させ食物栄養を光速せしめ陰重を増加原少させ食物栄養を光速せしめ陰重を増加 「手販賣元 友 田 合 資 會 社 東京市日本橋區本町 各地栗店にて販賣す · \*\*常陸屋東舗

三時十五分安然機が車で來なし直に中形は事骸を建へて十二日午後に新伝の 備除計会管供應権軍大佐長尾聯務 記長など多數列牒する尚に式後数 記長など多數列牒する尚に式後数 でででは大田の満洲國デーに を終めるへることになった 畑中將來滿 險區

(版二第)

十四日滿洲大博覽會主催にて

大連の國防デ

全市民参加の意氣あるべし

老幼を問はず、職業を論ぜず、

原家の影响を振ったける海 原家の影响を振ったける海 原家の影响を振った。 一次がに於て全影响艦艇の影響 では十四日午後二時半 整口溶外に於て全影响艦艇の影響 では、一四日午後二時半 を行ふが想艦艇は海鳳海龍学安 では、一四日午後二時半 を行ふが想艦艇は海鳳海龍学安 では、一四日午後二時半

に三時二十分はミで新京に向った

の總動員を見るものであるが、 客婦人團體等、軍民全市各機關

十四日營口

式

社

說

電、協和會、在城軍人、青訓生東軍、海軍、協和會、在城軍人、青訓生東軍、海軍、國際運輸會社、滿

滿關十

警備船の

兵器彫納命名式が行はれ、之れ學校に於て國際運輸會社の防空

故に一般人が防空に慣れるさい じ 取局に轉ぜざるを保し難い。

日滿の實業家會

經濟上の懇談を交

す

滿博協賛會主催で十五日より

勢を持つて居る時でも、或は為時は、陸海軍にありて大局的勝 ざる事である。國民が狼狽す

に引續き防空デーさなる。為め兵器彫納命名式が行はれ、之れ

◆光達、子供を伴って大連神社に で、の解るさ、アライーさ神社の裏手を歩いて居るさ、子供社の裏手を歩いて居るさ、子供社の方面に設ち が突然文化住宅館の方面に設ち などは、田常意候舎の階度

「無を付けなければいけないの既の處でパッタリこ何か躓い

の満洲移民

『京城特電十二 編成に際リ今井 滿洲國南内の選 満洲國南の選 て居るので安心して、大機原地帰還が出いては避難同胞については、大機原地帰還が出いては、 一日盛り明年度像第

牛度以後實施 明年は避難者復歸と適地調査

個浅のナチス政府が飼料柏の輸入 にあり、二十二シル見當を辛じて にあり、二十二シル見當を辛じて にあり、二十二シル見當を辛じて

海運市況| 

△ 会介・議三氏(関東軍司会部附新 人山内通蛸(対介)氏(ソウエート 批判主幹)同 ▲ 中野醇氏 (國際運輸東京出張所 ▲ 川崎利市氏 (新教育協會主事)同 本 八澤宗憲氏 (東京帝大教授) 同

肺結核藥 秦奉博士 下山順一郎先生 協力創製醫學博士 高硫順太郎先生 協力創製系帝國大學教授 ファゴール FA52

ふさ、又前 い離れて居たがしい離れて居たがしいれて思の通はの表には、もう一歩をらばこの子は一大ならばこの子は一大ならばこの子は一大なるべき境内を深まなるべき境内を深まなるべき境内を深まない。 第四、保全軸ば知にしても是位 の高さの臓ならば何か其底に 情る臓でもなければ大人でさ でも安心して子供な神社の 境内に遭るここも出來ない ではないして子供な神社の 境内に遭るここも出來ない ででも安心して子供な神社の ででも安心して子供な神社の でで、また出來ない でで、また出來ない

石崖の上に何 り神社常居の御一者をお願ひ数の一つださ思ふ、さ云ふ既念よ だが、その一面親みなも感ぜし 兎に角子供なして神社の威威あるなり、又は撤去して了ふなり サックキで挟よい旅行をして来たもサックキで挟よい旅行をして来たもりでも、あの悪実さ悪気にありて、かった、あの悪実さ悪気にありて、大連さして恥しくないだらうか。 大連さして恥しくないだらうか。 大連さしているの歌あり、まして れて旅行して来た外人楽しざんな

止属域の(最近出来た)棚を取り いか、良き酸薬道を持つここのり際いて頭く露には参りますまり際いて頭く露には参りますま ●市営局さして何さか著後策がなった。

第一感を大連に持つかよく祭す

滿鐵社線割引

鐵路總局發表

然料二種 然料二種 然料工種 。 然料及嗜好品二種

▲野口援太郎氏(新教育協會点務課十二日入港とあさる丸で來連一一日入港とあさる丸で來連一一一日大学とある。

尚文堂

支那語 の輪廓

第五拾壹期縣公告

大等 膜 15576 卍 11576 七等 課 37038 卍 37083

陸大教授 宮 島 吉 敏 定價四○錢送料四錢

東京市神田區小川町内神田ビル 蒙時一代 社

滿 其他與味中心の夏の讀物滿載! 満鮮旅行案內 製の後に來るものは?

○ 一〇〇、六〇

100、五0

対金票

等が出なるものである。

臭と塵埃

I。 K生

新八百三十二名、學生四十一名 教師三十二名、宣教師十九名、 資史十五名、鹽師十一名、事務 三十二名、建築技師十一名、 新聞記者七名、軍人六名、銀行 賈四名

かさになってゐるから、藏大統一さ一市職、圖們等の姚事處も開かれるこれは八月に入り山海の中にある、なは八月に入り山海の中にある。

◆小生はよく列車で大連に出かけて行くが、沙河口な出てしばらく本線さば井子線この分岐脈附けからの大連線への暫しの間の

\* 况

八月號 制特

東支鉄道問題

で黄の原色に種々の色で彩ざり特別の原色に種々の色で彩ざり特別を

は、 ・ は、 、 、 は、 、 は

員の盛況さである

190でま即膨慢御五ケ月に を執らせられてゐるが、佐藤。 |内省登表=皇后院下に於か さて十二分の御練養さ御大事。東京十二日發國通》十二日 桃御五ケ月にあらせらる、と

らせられ御經過至極御殿郎。侍醫殿は十一日晩めて思られては御姫媛御五ヶ月に、た執らせられてゐるが、

日政めて理論の

成の日を下され行はせらると内着帯の儀は来る二十四日の

さになつてゐるが宮中の御

形式を以て正式に数表した。

月に行はせらるい御

三時を期じ湯後宮相は謹話の

國防館の内容

に育つた人種でありながら、邦人 然も日本人は自然の思想豊かな地

を占めることであ

非常時日本國民の見逃せぬ

滿博第二、第三別館

内省では此の御殿びた殿く國

育協会では第三同議習會をこの大 して世界能に動きかけてある新教 して世界能に動きかけてある新教 では第三同議習者をこの大

後援にて非常時局

下に滿鱗巡回講演の壯雄にのぼつ

一時常盤座一電友時機軍區(B)—賽館

活教講習會

完船—國際老頭兒

きのム朝日校で

安

が、十二日入港しあさる鬼で新教と連において解催される事さなつた

**⊤後一時R倶樂部−代辨** ▼前十一時霞俱樂部−加銭能 ・前大時天祖驛一大連醫院

師及演題左の知

御經過至極御順調

廿四日御内着帶の儀

非常時に呼びかく

大東文化學院辯論部講演會

八日協和會館で

皇后陛下御吉慶

赤襷と日傘を翳し

市中行進

市民總動員で宣傳

すは國

防

全第 滿四

鐵回

體育

ボ

會

K

本日午前

九 時 ょ

主催 満洲日型 主管 満銭運動場に於いて

けふ午後一時市上空より

防空宣傅ビラ撒布

金五百圓宛)三二

の賑ひを呈するであらう、なほ流の賑ひを呈するであらう、なほ流動員の右艦して市中は空前市民總動員の右艦して市中は空前

敦圖線長財

武裝共

匪現

警備員應戰

し四十分で撃退

森永巡査壯烈な殉死

十勇士遺骨

閃

十六日着連

名は直に應戦し四

・ 大名を拡致しい統十四を頼い兵士 七名を拡致しい統十四を頼い兵士

た十男士の遺骨が十六日午後四時たり選が

新」などが人衆を呼びソレに天候。 ・ 人場祭の捕漑や大阪のダベ「住吉 ・ 十一日の夜に第二回の夜間懸射附

消博では夜間會場な販すため十 花燈會の催し 、 六五六一、四九三四〇、 一二二 四九三四〇、

一異彩を放っであらう、なほの行進こそ滿博を飾るに相應 日は日曜日なので書間も催される

教育の上から 日滿親善を

耐射を加へたので我が壁官及び警 ・水組事務所に野も三方の高地から ・水組事務所に野も三方の高地から ・水組事務所に野も三方の高地から

を受け離れ、十二 大学長禰出身)は 大学長禰出身)は

全國中等野球

人丸で内地に向ふ ・十八四十五分着連、十八

八日出帆はるび

中京勝つ

善隣商業敗る

に於て純繁主義講演會を開催する。 一、開會の辞(大車市)

(大連第二巴章 喜祭

の健康法で巴童宮の使命、

後七時より中央公園内社會館籌堂大連第二巴軍宮では八月十三日午

整形

一七町の吉市連大七六二三話電

(日曜日) 日三十

市.

神靈主義講演會

外科

新教育協會員一行 しあごる丸で來連

拳銃を發射して

三名組匪賊逃走

中かに来滅した、野口會長、ス湾 ・ 本までの教育を本當に改善して ・ 合理的なものにしようご云ふ意 ・ 個のもざに昭和五年我々によつ てこの協会が設立された、ごう 散氏が打連れ來達、同艦して內地線利市氏、同協會設勢不及源が開土、同協會認等用數學及源等的工程,可能會記事用數學及源材能

学就な發射しながら逃走な企て

薬属三馬路頭某方に三名艇の酢販 七口以入台水 (奉天電話)十一日午前九時頃ご | の為腹部に銃熊 順に逮捕に向ったが戦は 通行中の鮮人即死

【奉天電話】十二日午前零時三十 本社後援機育堂主催飲法野珠學校 式野球大會 愈々けふから開始 午後三時列軍區—檢車區 午後二時列軍區—檢車區 午後二時列軍區—檢車區

を受け即死した 

校野球等障酷業野中京商業戦は午 閉戰四時三十五分 なく結局十一野A零にて中京勝つ後三時警隣先攻にて開始警隣得點

に匪賊

東京第一巴童喜高

冬物第

船も本物を見





海外 (1) 木口 (1) 全人 (1) 東京池袋日本醫友協會 本會に卑込灰錦紋艦期 本會に卑込灰錦紋艦期 蘭春いし珍 ナハいし美 後援 主催 滿洲舞踏教師協會 東亞會館教授部

在職中の御票情を深謝するこ共 を職中の御票情を深謝するこ共 『東京十二日登園通』元京大教授 高渡されたが十二日早朝東京孫訴 院に對し控訴の手織をさった 一服部少将より本社宛左の如き電 回大阪歩兵第七旅風長に榮頼し 服部少將より

天、撫順、新京三各地のだがあこの四日間は

河上博士控訴

Joy of the Taste

における活映座談會に出席の像定

階 骨。 董。 天野滿書堂改义 : 士°

大連唯一の正札陳列式販賣 十四日より七日間記念品進呈 設開店致しま 女り 產。 品 i

を

1=

大連市浪速町三丁目

産 珍 扬

各 地名

111

ジンジャー 一切浮かしますと素晴しい飲料となり此の二種を半々程度にコップに注ぎレ 各 大山通 蓝 店

東都社交ダンス界の權威 川千秋氏歡迎舞踏大會 兼教師資格認定試驗委員 日本舞踏教師協會相談役 E 酒類 食 料 品

屋間ナハ

世 場効 アミコチール 脱名 二十 數氏 實驗推變 高烟智五郎先生實驗推變 高烟智五郎先生實驗推變

新菱新製期注射期三百餘種目錄遊星郵券五錢耍▲ 交 賣 元 解 上 林 英學 實 驗 所 交 賣 元 解 上 林 英學 實 驗 所 安 賣 元 以 康大 今里 町 倉紗 厚 司 大連市山 本洋行



侵入されて了ふので

大抵攻闘を覗いた文で收まるの

と同時に、飯過や食べてき、おれる人はから栽選に、お子さんに魚

**麗顏は有効な……シーゾンを** 

王卿としニャビを取り、日やけを防ぎ色を白く

競揮する楽用クリー

著名藝店百貨店化粧品店にあり

大洋商會樂品部

大人の消化不良です

年年八月から九月へかけて、お 毎年八月から九月へかけて、お 毎年八月から九月へかけて、お 一年年八月から九月へかけて、お 一年年八月から九月へかけて、お 一年年八月から九月へかけて、お かけ

かは下痢ですが、時に変熱を伴ふこと、 質の悪い生乳や不良食物、また暖 らからもよく起ります。主な容無 とん 冷からもよく起ります。主な容無 とん からが 最も多く、 の

おちが痛む

病気であります。

いに機宜を得た方法でせう。

日やけ

験を表し、新

小兒の

味気なぞこの色黒

領受賞會學化本日院士學國帝・許特國ケー十界世

理研ヴ

貌と虚弱な肉体を清算せよものみなが明朗と潑溂と活

蒼田の面と活

び及せ痩夏けま夏

化壯强の質体弱虚

種四の球干球百五球百球十四

りあに部品藥トーパデ及店藥名有

む獎に特一に

捧ぐる

美と力の糧である!

本康

榮

養

0

知識

無代送呈します。

科學の名に於て貴女に

社交の邪魔

一體禁養學上の胃臓は、家に譬

H

此の頃の消化不良は

赤ちゃんの大敵

原因と病狀と家庭療法

実の様子が、病滅によって夫々違さて冒騰桐は大抵備みが起り、 さて胃騰桐は大抵備みが起り、

# 胃腸病の獨り診斷

症に多く、食後に痛むのは胃潰瘍の特徴、 みづおちの痛みは急性胃カタルか胃酸過多 の病みはさほど強くはありません。

胃擴張、胃下垂も食後に痛む胃薬はよく嘔吐を催

之らの胃臓病の手管としては、全に運らしめる活性酵素といふした。とく、胃下垂には喉がないの胃臓の衰弱した細胞に活力を乗へどく、胃下垂には喉がないの胃臓の衰弱した細胞に活力を乗へたと分ります。 て、損傷を整緒し、其の機能を健心をよく似た容態を現しますが、伸く困難な有機でした。

胃擴張は胃薬よりは一般に容態が之とよく似た容態を現しますが、

活用されたものであります。 要するに右の像防警撃の理論を「錠費わかもと」を推奨するのは 非常の調和な闘る効果の優れたに活力な奥へて、食慾、消化、

かが厳選したのには潜化液の分泌 がはれ、下痢も便秘も自然的な快 でに復するわけであります。 でに復するわけであります。

のや、食然素といはれるインシューのや、食然素といはれるインシュの静脈を健全に立直す作用や、骨の静脈を健全に立直す作用や、骨の静脈を健全に立直す作用や、骨のもして、推奨されるます。

強緩が恢復し、胃カタルで消化 及胃弱や胃擴張ならば、胃筋の 変別が、 場なら潰瘍面に細胞が新生と 常田域から胃臓が衰弱 常田域から胃臓が衰弱 からの 厚葉病流 行期 からの 厚葉病流 行期 と胃腸衛生

感染の準備を が巡が調整されて

するのが像時際學の根本義であば智慧の機能でのものを強出には智慧の機能でのものを強出には智慧の機能でのものを強出には智慧の機能であるのを強出には智慧の機能を引化し場に物を 色白き 美人と なりませら

廣告部電 四四九一番

大連市山縣通一

連四

盛報

天然果汁飲料の榮養價

撫順東三條通 驛前

KOSOL BRAND

果東京盛り

純天然果實

質 スカッシュ

御相談に應じますの線業に闘する總ての

**電話六五四四番** 

業

所

優良國產

瑞穂電氣ド

IJ

械工具店

一般工具型錄申込次第贈呈

商

榮 町

在庫

流流

CAPITAL

あなたも

キャロタ わたしたのタバコ



新両切り

バコ

満蒙新天地に活躍せよ

洋 服

でサービ

學則送呈要二錢郵券 運轉手養成澳地軍師へ派遣確實 唯滿一蒙認公

大連市北大山通十四番地 滿洲自動車學校

前丁字屋洋服店裁縫師赤津不以からます大津で愛宕町二番地電三三 秀店

各寸法 瑞穗機械製作

滿洲總代理

店

所

大 連

上下服 兀 サ街心齋橋通 氣

グラニッ 夏 服

**準洋** 

實用向

事。

所究研學化理製元造製 社會名合置玉顏店理代總

物。

やうな

誇り新えら解え

は

7,

で、その印しくを送るやうな始末でした。 楽に少しも齢が動かす事。 運動不足も出来て、最後には 中華にも必嫌がなく、前が凝りだし が関で、極度の神経がなくなり で、その田・一を送るやうな婚末 へ、規律正しい生活に依つて冒病 なように快がに同はず、好きな数 がように快がに同はず、好きな数 で出めたが、結果は水池に難し 何よりも目立つのは、 を服用した小生は、どんなにした機會から「総質わかも

は、 ・ では、 ・ でい、 ・ では、 ・ でい、 、 でい、 ・ でい、 、 でい、 、 でい、 、 でい、 、 で

定 ¥ 0.60. ¥ 1.00 二號(※成) ¥ 1.50

大阪支店 大阪東區瓦町三丁目

V-40